

8. 講義について

①授業時間 …… 90分を1時限とする。

1時限	9:00～10:30
2時限	10:40～12:10
3時限	13:00～14:30
4時限	14:40～16:10
5時限	16:20～17:50

②授業欠席

全授業回数の1/3を超えて欠席した者は原則として定期試験等を受験できないこととする。

1週間以上続けて欠席した場合は「欠席届」、三親等以内の親族の逝去により忌引き欠席した場合は「忌引欠席届」を提出すること。病気で欠席した場合は診断書を添付すること。

※1週間以内の欠席については、「欠席届」を提出する必要はないので、後日、科目責任者に直接伝えること。

※1週間以内の欠席の場合でも、集中の実験及び演習期間に該当する者は、単位責任者の指示に従うこと。

③授業休講

a. 大学又は各授業科目の担当者において、やむを得ない事情が発生した場合には休講することがある。

b. 休講はその都度掲示及び理学部ホームページにて通知する。休講掲示がないにもかかわらず30分以上経過しても授業が開始されない場合は、理学部事務室教務課の指示に従うこと。

c. 休講となった授業については原則として補講を行う。時間割はその都度掲示する。

d. 急な休講の場合に限り、学生用メールで連絡する。

e. 交通機関のストや災害（台風・地震）等の非常事態においては、休講の措置をとることがある。この件に関する休講情報は、大学ホームページ等で確認すること。

9. 試験について

①定期試験（本試験）…前期末及び後期末に試験期間を設けて実施する試験の他、各科目の最終授業内で実施する試験。

②追試験…正当な理由（病気、不慮の事故、忌引き等）による欠席で本試験を受けることができなかった者を対象とする試験。

●本試験期間終了後3日以内（土曜日及び日曜日は含めない）に試験欠席届〔追試験願〕を提出すること（欠席を証明する書類を添付）。

●追試験申込み期間に手続きをすること（1科目2,000円）。

●北里大学理学部における試験及び成績評価に関する細則第4条及び第5条参照。

③再試験…自己都合による本試験欠席、または、平素の履修状況及び出席状況が良好であるにもかかわらず、本試験に基づく成績が合格点に達しなかった者を対象とする試験。

●再試験申込み期間に手続きをすること（1科目2,000円）。

●再試験の成績の満点は70点を最高点とする。

1群科目については、別に定める一般教育部試験細則に則り、試験を実施する。

※1群科目学修要項（シラバス）を参照すること。